ジェンダー平等に関する審議会答申 構成案

表紙

杉並区のジェンダー平等に係る施策に関し必要な事項について
(答申)

杉並区における男女共同参画の取組をジェンダー平等の視点から発展させジェンダー平等社会の実現に向けて更なる推進を図るための今後の課題、目指すべき未来像、それを実現するための方策について

令和7(2025)年 月 日
杉並区ジェンダー平等に関する審議会

目次

はじめに

I ジェンダー平等を取り巻く現状－世界・国・都

- 1 国際的な動向
- 2 国の動向
- 3 都の動向
- 4 ジェンダー視点の主流化の流れ

II 杉並区のジェンダー平等に関する現状と課題

- 1 区のこれまでの取組
- 2 現状と課題

III 杉並区のジェンダー平等社会の実現に向けて

- 1 目指すべき未来像
- 2 今後の課題
- 3 未来像を実現するための方策

IV 区に望むこと

附属資料

- (1)
- (2)
- (3)

はじめに

令和7（2025）年 月 日
杉並区ジェンダー平等に関する審議会
会長 村松 泰子

I ジェンダー平等を取り巻く現状－世界・国・都

(1) 国際的な動向

(2) 国の動向

(3) 都の動向

(4) ジェンダー視点の主流化の流れ

Ⅱ 杉並区のジェンダー平等に関する取組

1 区のこれまでの取組

2 現状と課題

Ⅲ 杉並区のジェンダー平等社会の実現に向けて

1 目指すべき未来像

2 今後の課題

【すべてに通ずる課題】

- 案（1） 固定的な性別役割分担意識について
- 案（2） 性の多様性に対する理解の重要性について

【7つの今後の課題】

- 今後の課題（1） 「人権」の課題
- 今後の課題（2） 「教育」の課題
- 今後の課題（3） 「働き方・エンパワメント」の課題
- 今後の課題（4） 「地域」の課題
- 今後の課題（5） 「困難」の課題
- 今後の課題（6） 「健康」の課題
- 今後の課題（7） 「取組の基盤」の課題

【「今後の課題」の詳細】

今後の課題（1）【人権】

① 人々の意識の中にある差別や偏見を解消するための人権教育
が必要です。

②

③

④

今後の課題（2）【教育】

①

②

③

④

今後の課題（3）【働くこと・エンパワメント】

①

②

③

④

今後の課題（4）【地域】

①

②

③

④

今後の課題（5）【困難】

①

②

③

④

今後の課題（6）【健康】（新規）

①

②

③

④

今後の課題（7）【取組の基盤】（新規）

①

②

③

④

※ジェンダー平等に関する条例の必要性や
男女平等推進センターの課題などについて

3 未来像を実現するための方策

【すべての方策に通ずる考え方】

（「ジェンダー視点の主流化」を手法として取り入れることについて）

【7つの方向性】

方向性（1） 【人権】 誰もが人権を尊重し、認め合える杉並であるために<記載例>

方向性（2） 【教育】

方向性（3） 【働き方・エンパワメント】

方向性（4） 【地域】

方向性（5） 【困難】

方向性（6） 【健康】

方向性（7） 【取組の基盤】

【方向性から考える方策の詳細】

方向性（1）【人権】

誰もが人権を尊重し、認め合える杉並であるために

① 幼少期から成人期まで、区民が途切れなく人権教育に接することができる機会の提供や、人権についての啓発などの取組を行うこと。<記載例>

②

③

④

方向性（2）【教育】

①

②

③

④

方向性（3）【働き方・エンパワメント】

①

②

③

④

方向性（4）【地域】

- ①
- ②
- ③
- ④

方向性（5）【困難】

- ①
- ②
- ③
- ④

方向性（6）【健康】

- ①
- ②
- ③
- ④

方向性（7）【取組の基盤】

- ①
- ②
- ③
- ④

IV 区に望むこと

・答申後は施策の検討を速やかに進めてください。＜記載例＞

など